

2020年度 年度報告書

南本宿公園（分区園に限る。）、南本宿第三公園、師岡町梅の丘公園

- | | | |
|----|-------|--------------------------|
| 1 | 様式 1 | 年度利用料金収入実績 |
| 2 | 様式 2 | 年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率（月別） |
| 3 | 様式 3 | 年度公園利用状況 |
| 4 | 様式 4 | 業務の第三者委託実績 |
| 5 | 様式 5 | 年度修繕実績 |
| 6 | 様式 6 | 年度増減備品一覧 |
| 7 | 様式 7 | 苦情対応報告、事故対応報告 |
| 8 | 様式 8 | 市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進結果 |
| 9 | 様式 9 | 収支報告書（指定管理料のみ） |
| 10 | 様式 10 | 運営目標・実績報告 |
| 11 | 様式 11 | 自主事業実施報告 |
| 12 | 様式 12 | 利用者アンケート結果 |
| 13 | 様式 13 | 研修実施報告 |

横浜市指定管理者



(事業報告書様式1)

年度利用料金収入実績

日 時	内 容	内 訳	利用料金収入 計
3月1日~3 月20日	分区園利用料金(南本宿第三公園)	9 m ² (13,500 円)×10 区画 10 m ² (15,000 円)×4 区画 11 m ² (16,500 円)×6 区画	¥294,000
3月1日~3 月30日	分区園利用料金(師岡町梅の丘公園)	個人区画 46 区画(@19,500)897,000 円 団体区画 1 区画(@75,000)75,000 円 団体分割箇所 6 区画@19,500	¥1,089,000
3月9日~3 月27日	分区園利用料金(南本宿公園分区園)	50 m ² (45,000 円)×5 区画 225,000 円 30 m ² (27,000 円)×18 区画 486,000 円	¥711,000
4月20日	分区園利用料金(南本宿公園分区園)	30 m ² (24,750 円)×2 区画(5 月から利用)	¥49,500
10月1日~ 10月15日	分区園利用料金(南本宿公園分区園)	30 m ² (13,500 円)×3 区画(10 月から利用)	¥40,500
2月10日~ 2月26日	分区園利用料金(南本宿公園分区園)	30 m ² (2,250 円)×3 区画(3 月分)	¥6,750
合計金額			¥2,190,750

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別)

月別	分区園利用者(師岡町梅の丘公園)		分区園利用者(南本宿第三公園)		分区園利用者(南本宿公園分区園)	
	利用区画数	稼働率	利用区画数	稼働率	利用区画数	稼働率
4	53	100%	20	100%	23	58%
5	53	100%	20	100%	25	64%
6	53	100%	20	100%	25	64%
7	53	100%	20	100%	25	64%
8	53	100%	20	100%	25	64%
9	53	100%	20	100%	25	64%
10	53	100%	20	100%	28	71%
11	53	100%	20	100%	28	71%
12	53	100%	20	100%	28	71%
1	53	100%	20	100%	28	71%
2	53	100%	20	100%	28	71%
3	53	100%	20	100%	31	79%

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況

●南本宿公園分区園は、様式2のとおりです。

●南本宿第三公園

月別	分区園以外の利用人数	備考
4月	0	
5月	0	
6月	3	ジャガイモ収穫体験3名
7月	15	七夕飾り15名
8月	0	
9月	0	
10月	0	
11月	0	
12月	0	
1月	0	
2月	0	
3月	0	
年間合計	18名	

●師岡町梅の丘公園

月別	分区園以外の利用人数	備考
4月	0	
5月	0	
6月	41	ジャガイモ収穫体験33名、タマネギ収穫体験3名、夏野菜収穫体験5名
7月	2	夏野菜収穫体験2名
8月	4	ゴーヤの収穫体験4名
9月	0	
10月	11	花植えボランティア2名、サトイモ・ショウガ収穫体験9名
11月	0	
12月	3	サツマイモ収穫体験3名(1組)
1月	0	
2月	0	
3月	36	ジャガイモ植付体験36名
年間合計	97名	

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
草刈工	園内草刈り・刈込	(有)鈴風園 ¥1,760,000	随時	4月 2・16・18・23・25・29日 5月 4・6、18～21、23～25日 6月 12・23、25～28、30日 7月 12、14～16、21～23日 8月 7、23～27、31日 10月 7・11～14日、11月 4・5日	◎	
廃棄物処分	廃棄物の処分	(株)リテック ¥846,200	随時	4月～3月	◎	
竹林管理	伐竹	田口園芸(株) ¥770,000	年1回	1月 18・19日	◎	
植栽管理	法面の草刈・剪定	赤坂造園(有) ¥660,000	随時	5月 16日、7月 29～31日 8月 18日	◎	
廃棄物処分	廃棄物の処分	リサイクルプラント ¥330,000	随時	4月～3月	◎	
電気設備	園内灯設備保守点検業務	(株)平岡電機工事 ¥137,000	年1回	2月 24日	◎	
コールセンター	夜間・緊急時・年末年始等対応	京浜警備保障(株) ¥130,800	通年	4月 1日～3月 31日	◎	

(事業報告書様式5)

年度修繕実績

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者名または直営かの記載	対応状況
4/1、20、27 5/1、15	不陸修繕	¥75,000	直営	南本宿第三公園竹林部園路にタケノコによる不陸が生じていたので、竹の根を除去した。
6/4	土留め板設置	¥27,000	(有)フリースケープ	南本宿公園分区園の法面に土砂流出防止の土留め板を設置した。
8/27	雨水タンク修繕	¥5,500	直営	南本宿第三公園の語らいテラスに設置している雨水タンクの配管が外れ、樋もずれており、水が溜まりにくくなっていた為、分解し清掃後再度固定した。
9/16	レンガ修理	¥33,000	(株)チクメン	南本宿第三公園の語らいテラス奥のレンガが外れてしまった為、再度接着した。
9/28	管理等雑用修繕	¥55,000	(有)鈴正左官工業	師岡町梅の丘公園の管理棟上部にクラックが入っていた箇所を補修した。
10/22	散水栓修繕	¥2,200	直営	師岡町梅の丘公園の協働農園脇散水栓の鍵が壊れ、差し込む箇所にはまって回すことができなくなってしまった為、壊れた部品を取り外して分解し壊れた部品の取り外しをした。

11/11	堆肥置場網 修繕	¥1,100	直営	堆肥置場の土を出すための網が土圧のせいか曲がってしまい、開閉しなくなってしまった為、修理した。
1/21	階段チップ 敷き	¥15,000	直営	師岡町梅の丘公園の雑木林広場階段の土が流れ、踏み面と擬木に段差が生じて危険な為、木チップを敷き段差を解消した。
3/4	倉庫内電球 交換	¥10,000	直営	師岡町梅の丘公園の倉庫内電球が切れたので交換した。
3/20	倉庫鍵交換	¥10,000	直営	南本宿第三公園の倉庫内貴重品ロッカーの鍵が2か所壊れた為交換した。
3/31	階段滑り止め 設置	¥15,000	直営	南本宿第三公園の農園部の階段が滑りやすい為、段鼻に滑り止めテープを付けた。

(事業報告書様式6)

今年度増減なし

(事業報告書様式7)

苦情対応報告

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
1.	5/27	南本宿第三公園近隣の方より 電話にて南本宿第三公園の竹林隣に住んでいるが、敷地内に竹が出てきて困っている。出ないようにどうにかできないか。役所に相談をした方が良いのか分からないので、どうすればよいのか教えてほしい。	竹林の竹が出てきてしまっているとのことで、ご迷惑お掛けして申し訳ありません。役所へは私から報告し、今後の対応等を改めてご連絡させていただいてもよろしいでしょうか。
2.	6/1	バイクに乗った青年が公園に来て騒いでいます。公園に門やチェーンをつけられませんか。	ご迷惑をお掛けして申し訳ございません。警察に相談し、パトロール強化依頼をしました。もし次に騒いでいたら、すぐに警察に連絡してくださいとのことでした。門やチェーンについては、公園という場所がら、何かあった際の避難場所にもなる為、設置することができません。掲示を作成し、設置致しました。
3.	10/22	公園側から笹が出てきて、駐車場利用者より苦情が来ているので、対応をしてほしい。	防草シートを敷いて対応しますと答え、翌巡視日より作業を開始し、11月4日に完了しました。
4.	12/16	公園の樹木の枝が越境してきているので、剪定してほしい。	越境しているとの申し訳ございません。剪定等の今後の対応について検討して対応させていただきます。と回答し、その後横浜市へ相談報告を入れました。

事故対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1			

今年度事故なし

(事業報告書様式8)

市民サービスの向上や公園の魅力向上・利用促進

・市民サービス向上取組の考え方

利用者からの声は、公園を良くしていく大事な機会として捉え、管理運営に反映しています。

・利用促進の取組、利用者支援等の取組について

当公園は徒歩圏内に居住する方への農の普及を目的に設置されている公園です。分区園利用そのものが市民参加の形となっており、当団体は、分区園エリアの自主管理指導や、協働農園でのボランティア、地域連絡員、耕作サポーターなど、市民と一緒に公園の管理運営を進めていく仕組みづくりをしています。それは、公園運営に関わる人を増やし、公園の賑わいと安全安心な公園づくりを目的としています。また、市民協働や市民主体の活動支援は、指定管理者単独では得られない集客力や賑わいの創出が可能になり、公園が地域に溶け込み、新しいコミュニティ形成の促進や課題解決、地域の活性化に貢献することが出来ます。当団体は、地域の皆様との結束力と愛着により、引き続き、地域に根付いた公園づくりに取り組みました。

師岡町梅の丘公園では、地域の方と一緒に公園内花壇の植え込みを行いました。

・指定管理者が課題に感じている公園運営改善策

広報手段が限定的という課題があり、公園の魅力をより発信していくため広報研修で学んだ内容を公園運営に反映しています。SNSに関しては、検索に引っかかりやすいタグの活用や、閲覧者の多い時間に投稿してみるなどの工夫をしました。その結果、着実にフォロワーや閲覧者が増加しました。

・師岡町梅の丘公園では、遊びにくる子ども達から分区園利用のお年寄りの方まで幅広い年代の利用者がいます。この幅広い年代の方たちに向け、分区園利用者には専門性を生かした栽培指導や資材販売など、子ども達には収穫体験などの自然と触れ合う機会の提供を行い、子ども達の思い出が残る公園運営を心掛けました。今年度は新型コロナウイルスの流行により、地域イベントが全て中止となってしまいましたが、昼間は未就学児の子達が、夕方になれば小学生が遊びに来る公園の為、虫探しやお花を見て楽しむなどイベントが無くても地域から愛されている公園とより実感することが出来ました。

・南本宿公園分区園では、区画外耕作等が問題となっていました。

利用者とのコミュニケーションを取った風通しのよい分区園運営や、側溝上法面には土留めの設置と防草シート敷設、区画ロープの更新を行い、区画外耕作をしにくい雰囲気づくりを行いました。その結果、区画外耕作を無くすことが出来ました。

・南本宿第三公園は、子ども達が気軽に遊びに来れる距離にありますが、協働農園がなく、収穫体験や農と触れ合う機会の提供が難しい点がありました。語らいテラスにて見本農園を設置し、子ども達にも農と触れ合ってもらえる機会を引き続き提供しました。これまで土を休ませる期間なく運営していた見本農園ですが、新型コロナウイルスの流行によりイベント開催の難しい年であった為、土を休ませる期間を作ることにしました。土を休ませる期間を作りながらも、ジャガイモやダイコンなど人気の野菜は育てるなどの工夫をしました。

・広報やパブリシティ取組の考え方

農園付公園は、「分区園利用者を増やすこと」が管理運営の中で大切です。来園者に分区園、公園の魅力を知っていただき、「分区園を借りてみたい」と思ってもらえるような広報を行いました。

タイムリーな情報発信により、公園に来園するきっかけを作ります。畑の生育、季節の花など何に興味を示してくれるのか、地域のニーズの把握や分析が必要です。

当公園は、管理者が常駐しない公園のため、公園の掲示板や HP などは来園者との大切なコミュニケーションの場でもあると考えています。そのような考えより、掲示物の作成、HP 等の更新は、イラストなどを入れて分かりやすい表現をするなど丁寧に作成・更新を行います。また来園者は、子どもからお年寄りまで幅広い年代の方が来園しますので、掲示物は、ふりがなやイラストの使用や、文字サイズなどユニバーサルデザインに気をつけて作成しました。

・利用者ニーズ把握取組の考え方

利用者サービスの向上の為、巡視日に利用者とは直接コミュニケーションを取ることを最も重視しており、公園利用者のニーズ把握を聞き取り調査等でも行いました。

また、周辺住民・分区園利用者の多様な要望・ニーズ、お悩み等を把握するため、公園運営の見える化（作業お知らせボードの掲示等）を実施し、積極的かつ迅速な対応を心がけ、公園の利便性向上や、魅力向上に繋げました。

・利用者要望の集め方

多様な利用者の要望を漏れなく拾うため、気軽にコミュニケーションが取れる雰囲気作りに努めました。前向きかつ迅速な対応と公園運営への反映で利用者がより使いやすい・魅力的な公園を目指しました。

(事業計画書様式9)

収支報告書 (指定管理料のみ)

(単位 : 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	13,416,591		13,416,591	13,416,591	0	
利用料金収入	2,544,000		2,544,000	2,190,750	353,250	南本宿公園が100%利用でないため
自主事業収入	111,000		111,000	54,450	56,460	
雑入	0		0	0	0	
その他雑入	0		0	0	0	
収入合計	16,071,591		16,071,591	15,661,881		

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	6,885,000		6,885,000	6,903,400	-18,400	
給与・賃金	5,976,000		5,976,000	6,000,000	-24,000	
社会保険料	472,000		472,000	472,000	0	
通勤手当	350,000		350,000	344,400	5,600	
健康診断費	26,000		26,000	26,000	0	
勤労者福祉共済掛金				0	0	
退職給付引当金繰入額	61,000		61,000	61,000	0	
事務費	3,036,591		3,036,591	2,170,690	865,901	
旅費	150,000		150,000	100,000	50,000	
消耗品費	1,112,591		1,112,591	1,053,000	59,591	
会議賄い費	32,000		32,000	17,000	15,000	
印刷製本費	100,000		100,000	100,000	0	
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
	0		0	0	0	
	0		0	0	0	
備品購入費	779,000		779,000	191,300	587,700	耕運機購入
図書購入費	0		0	0	0	
施設責任賠償保険	53,000		53,000	56,790	-3,790	
職員等研修費	160,000		160,000	150,000	10,000	
振込手数料	10,000		10,000	10,000	0	
リース料	480,000		480,000	382,600	97,400	

	手数料	60,000		60,000	60,000	0	切手代
	地域協力費	100,000		100,000	50,000	50,000	
自主事業費		110,000		110,000	82,000	28,000	
管理費総合計		10,031,591		10,031,591	9,156,090	875,501	
光熱水費合計		440,000		440,000	415,000	25,000	
	光熱水費（電気）	270,000		270,000	283,700	-13,700	
	光熱水費（ガス）	0		0	0	0	
	光熱水費（水道）	170,000		170,000	131,300	38,700	
	光熱水費（下水道）	0		0	0	0	
清掃費		264,000		264,000	270,000	-6,000	
修繕費		600,000		600,000	248,800	351,200	
機械警備費		0		0	0	0	
施設保全費		3,710,000		3,710,000	4,634,000	-924,000	
	空調衛生設備保守	0		0	0	0	
	消防設備保守	0		0	0	0	
	電気設備保守	210,000		210,000	137,000	73,000	
	害虫駆除清掃保守			0	0	0	
	その他保全費・園地管理費	3,500,000		3,500,000	4,497,000	-997,000	草刈176万、草刈・剪定66万、コールセンター13万800円、ゴミ処分117万6,200円
共益費（合築等の場合）		0		0	0	0	
公租公課		0		0	0	0	
	公租公課（事業所税）	0		0	0	0	
	公租公課（消費税）	0		0	0	0	
	公租公課（印紙税）	0		0	0	0	
	その他公租公課	0		0	0	0	
事務経費		1,026,000		1,026,000	918,000	208,000	
	事務経費（本部分）	766,000		766,000	658,000	108,000	本部人件費
	事務経費（当該施設分）	260,000		260,000	260,000	0	清掃員、利用者通信費
その他経費（当該公園分）		0		0	0	0	
支出合計		16,071,591		16,071,591	15,541,890	429,701	
差引		0		0	19,991	-19,991	

（参考）指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	100,000			146,868		自動販売機
設置管理許可支出合計	42,520			0		
差引	57,480			146,868		

（事業報告書様式 10）

運営目標・実績報告

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
業務運営1 （達成目標、運営業務の実施方針）	より多くの地域の皆様に野菜づくりの楽しさを体感してもらい、農のある暮らしの普及・維持を目指します。	2公園1分区園の区画を埋め、100%稼働させます。	師岡町梅の丘公園、南本宿第三公園は100%稼働、南本宿公園分区園は、徐々に利用者が増え、3月末時点で79%でした。	師岡町梅の丘公園、南本宿第三公園達成 南本宿公園分区園 - 21%	師岡町梅の丘公園、南本宿第三公園については稼働率100%を維持しつつ、南本宿公園分区園については、引き続き100%稼働させるよう、掲示・ポスティング・HPなど広報活動に努めます。
業務運営2 （利用者サービスの	分区園を借りていない人にも農の普及を行うため、多	収穫体験延べ110人実施	収穫体験人数延べ98名実施	-12名 新型コロナウイルスの	新型コロナウイルスの長期化により、集客イベントの開催が難しいため、今後は来園者

向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)	くの農体験を実施します。			長期流行により、収穫イベント中止が続き、未達成となった。	が気軽に立ち寄れる収穫体験の数を増やすことで利用者数増加を目指し、収穫体験に参加した方を分区園利用まで繋げるよう努めます。
業務運営3 (人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)	緊急時の対応なども適切に行えるよう、適切な人員配置を行います。	人員配置表の通り人員を配置します。 施設長 1名 副施設長 2名 他農園付公園の専任職員 栽培相談員 1名	左記人員通りに配置しました。	差異なし	引き続き複数の職員が運営に関わっていくことで、誰にとっても安心安全な公園運営に努めます。
人材育成 研修実施効果等	①信頼性 ②安心感 ③清潔感 ④共感力 ⑤迅速さを身につけます。	植栽維持研修や農業研修、接客研修、個人情報保護研修、広報研修、所長研修などを年8回開催し、職員のレベルアップを図ります。	様式13での報告の通りです。	+20回	引き続き農園付き公園の職員として必要な能力(お客様目線で考え、行動できる)を身に付けられる研修を行います。
維持管理1 (施設の保守管理、補修計画)	誰もが安全安心、清潔快適に利用していただけるよう、質の高い維持管理を行います。	修繕計画を確実に執行します。 維持管理水準書に則った法定点検を実施します。	修繕計画に基づき、修繕を実施しました。	差異なし	維持管理水準書に則った法定点検を随時実施します。また、施設等の劣化状況を確認・監視することで必要な部材の修繕(クラック補修・塗装等)・取り替えを行います。 更に、植栽管理にも力を入れ、誰もが安心安全に寛ぐことができる空間をつくります。
維持管理2 (清掃、園地維持管理、災害対応)	建物をきれいに保ちます。	現地専任職員及び地域清掃スタッフが清掃を年300回実施します。	358回実施しました。	+58回	日常清掃に力を入れることで、建物や設備の維持管理を徹底し、いつも清潔な状態を保ちます。
収支	無駄な支出を抑え	直営作業を基本と	計画に基づいた	事業計画書	修繕に関わる物品等について

修繕等、収入、支出)	ます。	し、委託費縮減に努めます。 また物品を購入する際は、価格の検討を確実にを行います。	予算執行を行いました。	様式 9 (収支報告書) のとおり	て、購入前の価格調査を行うことはもちろん、強度や耐久年数などを検討した上で、適正な収支予算を立て運営します。
経費節減策	道具などの長寿命化のため、日常点検を確実にを行います。	巡視シートに点検項目を追加し、巡視日には、はさみなどの道具の点検を行います。	メンテナンスを行うなど、長寿命化に努めました。	差異なし	道具類は常に安定的に使えるよう丁寧な扱いをし、使用した後はこまめに手入れすることで、長寿命化に努めます。

(事業報告書様式11)

自主事業実施報告

事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
今日は栽培相談日	分区園利用者が菜園生活を楽しんで出来るよう、野菜づくりが成功することを目的に実施しました。 4月～6月の栽培相談は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止し、代替として栽培相談員による畑チェックを行いました。 また、例年3月の説明会時に作付け講習会を実施していますが、新規利用者の説明会は短縮開催、継続利用者の説明会は中止とした為、作付け講習会も合わせて中止としました。	7月4・25日、8月1・22日 9月5・26日、10月3・24日 11月7・28日、12月5・26日
資材貸し出しサービス	支柱や結束バンド、鍬等の資材・備品の貸し出しを行いました。	4～3月常時設置
栽培相談ノート	栽培相談日に来られない利用者のサポートを目的に倉庫内へ設置しています。利用者が畑での悩みを記入したら、翌巡視日に回答を記入し、対応しました。	4月～3月 常時設置
土壌の酸度測定	高品質な分区園を提供することを目的に土壌の酸度測定を実施しました。また、別途全区画測定を行い、掲示しました。	4月～3月随時実施
菜園利用者への看板配布	楽しい菜園生活を送ってもらうため、自分たちの畑だと愛着を持ってもらうことを目的に実施しました。	4月～随時お渡し (希望者)
園芸本の設置	利用者の菜園活動サポートのため、園芸本のコーナーを設置しました。	4～3月常時設置
収穫体験・収穫祭	農の普及、分区園利用者以外にも農と触れ合ってもらうことを目的に実施しました。 新型コロナウイルス感染拡大防止の為に、収穫体験、収穫祭で収穫しなかった野菜は、倉庫前での無料配布で、公園利用の	4月1～30日、5月1～6日 6月6・10～18日 7月2～31日、8月1日 10月7・17・31日

	皆様へ配布しました。	11月4・18日 12月2・16・17・22日 1月16日、2月24日
採れた野菜を調理しよう！おいしいレシピ集	食へ興味を持ってもらうため、収穫した野菜で簡単にできるレシピを収穫祭時に配布しました。	10月31日
七夕の笹配布	七夕を家庭でも楽しんでもらいたいため、公園の青竹（笹）を配布しました。	7月6日
花いっぱい活動	来園者に綺麗な園内で過ごしてもらうこと、四季を感じてもらおうことを目的に、ユリや普通のチューリップより早く咲くように開花調整をしたアイスチューリップなどをおこないました。	5月9・13・20・21・28日 6月3・4日、10月21・28日 11月21日、12月9・19日 2月25日、3月20日
維持管理作業発生材の活用	維持管理作業で出た竹などを捨てずに園内花壇、低木周りなどに竹柵を設置する等して使用しました。 また伐竹で出た発生材で門松作製を行いました。	12月23～25日
無農薬！環境に配慮した野菜づくりサポート	◎コンパニオンプランツの推奨 公園は、農薬を使用できないため、無農薬で栽培する方法として病害虫が嫌がる組み合わせを利用した栽培方法の推奨をしてきました。 ◎木酢液の無料配布 無農薬で菜園活動を行うため、土壌内の微生物を活性化させる為に、木酢液の無料配布をしました。	4月～3月常時設置
緑のカーテン設置	温暖化対策と収穫体験の場とすることを目的に緑のカーテンを設置します。設置して出来たゴーヤ等は、収穫体験として、来園者へ配布します。	5月23・30日
腐葉土堆肥づくり	公園内の落葉や刈草などを捨ててしまうのではなく、公園内で活用出来るように、発酵促進剤を入れ、攪拌し堆肥化を促進するなどをして堆肥づくりをしました。	4月～3月常時設置
ジャガイモを植えてみよう（師岡町梅の丘公園）	野菜や土と触れ合える機会をつくることを目的に植え付けイベントを開催しました。1人1株土を掘って植えて、名札を立ててもらい、自分の植えたものが分かるようにしました。	3月10日
天の川に願いを～みんなの願い織姫、彦星に届け！～（南本宿第三公園）	中々家庭で出来ない七夕を子供達に楽しんでもらうため、竹林部の竹に直接飾りつけをしました。プラスチックの短冊を用意し、来園者に願い事を書いてもらいました。	6月25日、7月4日
HP・SNS更新（Twitter・Facebook・Instagram）	地域の方への情報発信を行うため、活用しました。来園しなくてもイベントなどの公園情報が分かり、より多くの方に知ってもらうよう心掛けました。	4月～3月随時更新

耕運サービス	菜園活動でもっとも重要な土作りをお手伝いするため、3月に無料耕運を行いました。	3月1～31日
掲示板	利用者とのコミュニケーションツールとして、掲示板の他にも園内の様々な箇所に掲示を行いました。	4月～3月常時設置
1袋ごとの堆肥販売	分区園利用者は車で来園できないため、重たい資材を運ぶのは大変です。そこで、資材の運搬の辛さで畑に来るのが遠のかないようにすることを目的に実施しました。資材を現地で販売することで、利用者の負担を軽減しました。	4月～3月随時販売
苗・種の販売サービス	当団体が開発した高品質で育てやすい種を販売しました。利用者の栽培をサポートすることを目的に行いました。	4月～3月随時販売
分区園の耕運について	3月の年1回の無料耕運のほか、夏野菜から秋冬野菜の切り替え時など希望者の畑の耕運を行いました。	4月～3月随時受付

(事業報告書様式 12)

アンケート項目

1. 貴方の年齢層・利用方法を教えてください。

① 20代 ②30代 ③40代 ④50代 ⑤60代 ⑥70代 ⑦80代以上

② ①単独利用 ②夫婦利用 ③親子利用 ④グループ利用 ⑤その他 ()

2. 今年度分区園利用について、ご満足いただけましたか?該当するものに○をして下さい。

①とても満足 ②満足 ③ふつう ④やや不満 ⑤とても不満

3. 指定管理者 横浜植木株の今年度の働きはいかがでしたか?①とても良かった ②良かった ③ふつう ④悪かった ⑤とても悪かった

4. 分区園の利用頻度はどのくらいでしたか? ①毎日 ②3日に一回 ③1週間に一回 ④2週間に一回 ⑤1か月に一回

5. 分区園の利用時間について、季節ごとに該当する番号をご記入下さい。春: 夏: 秋: 冬:

①早朝(6時～9時) ②午前中(9時～12時) ③午後(12時～15時) ④夕方(15時～18時)

6. 分区園のご利用目的は何ですか? ①趣味 ②健康 ③生きがいづくり ④お子様の食育 ⑤その他 ()

7. 分区園を通して新しく築いた関係はありましたか? ①はい ②いいえ

8. 共有施設部分の利用者による日常管理をお願いしていますが、どのくらいの頻度でしてましたか?

①週一回程度 ②月に一回程度 ③2か月に一回程度 ④3か月に一回程度 ⑤していない

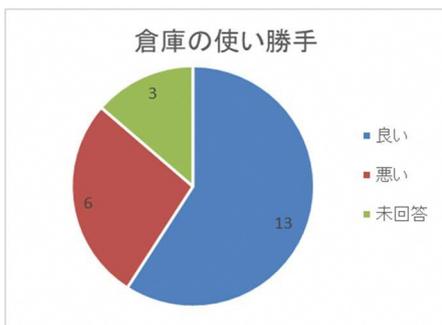
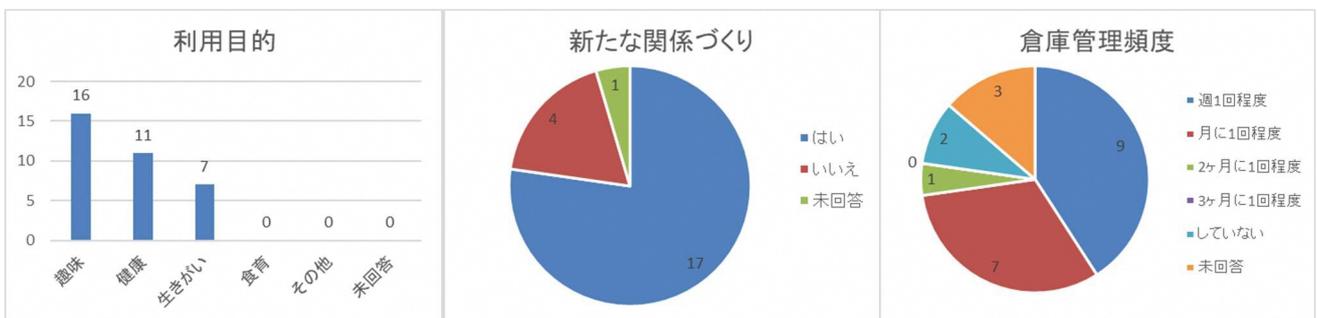
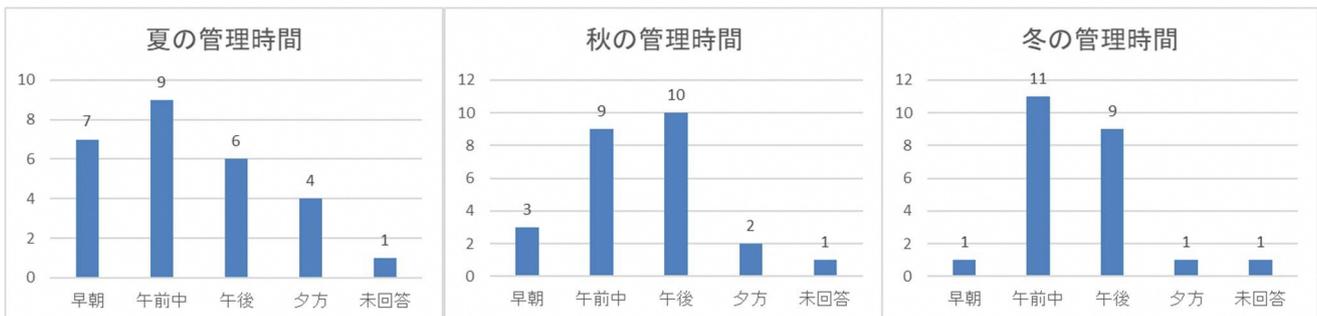
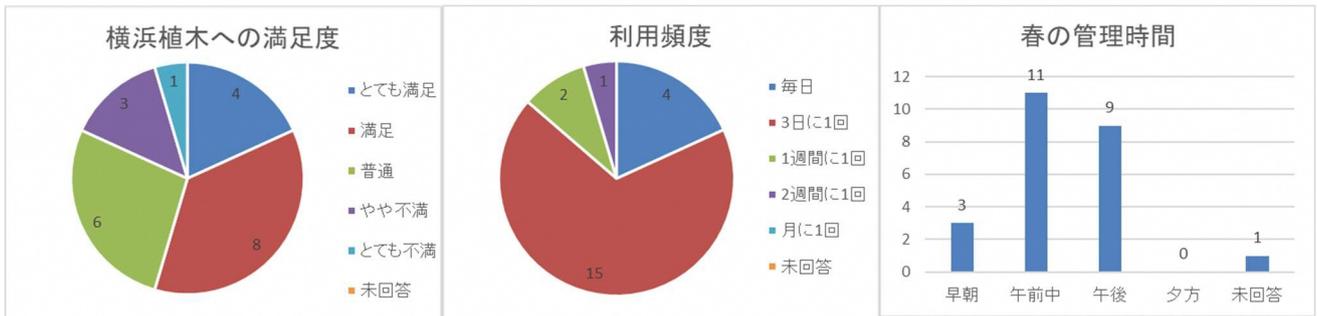
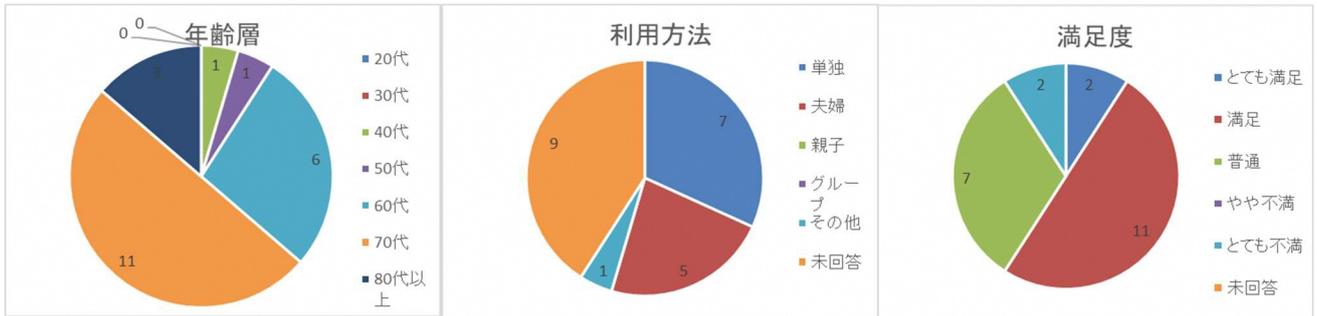
9. 倉庫の使い勝手はいかがでしたか? ①良かった ②悪かった

10. 9. で②悪かったと答えた方は、その理由があれば教えてください。

11. 分区園の利用について、何かご要望がございましたら、ご記入お願いいたします。

・利用者アンケート結果

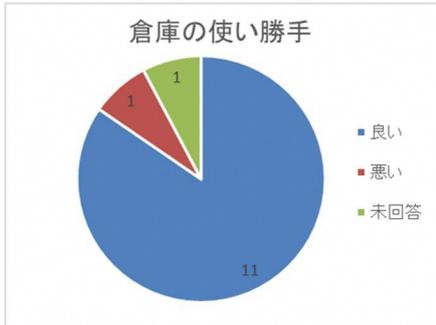
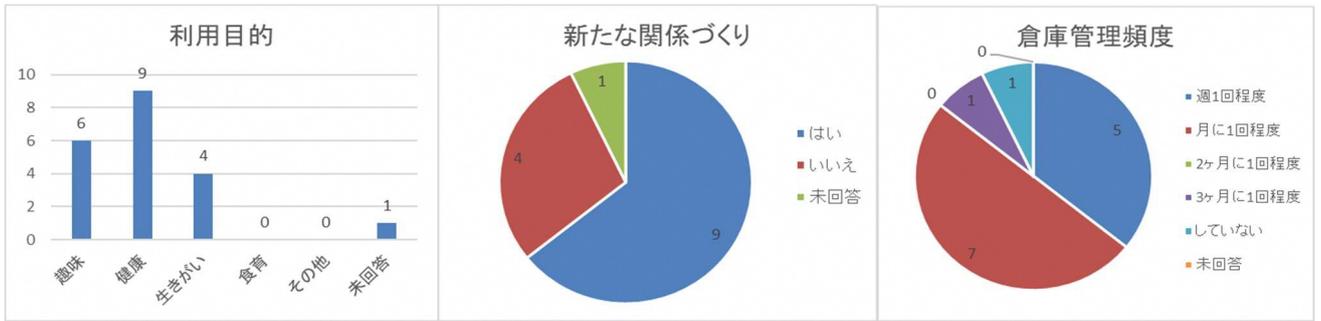
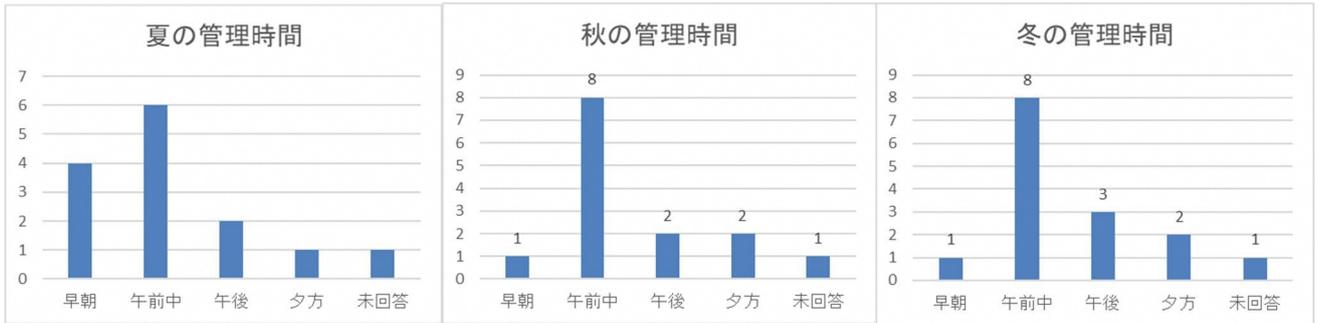
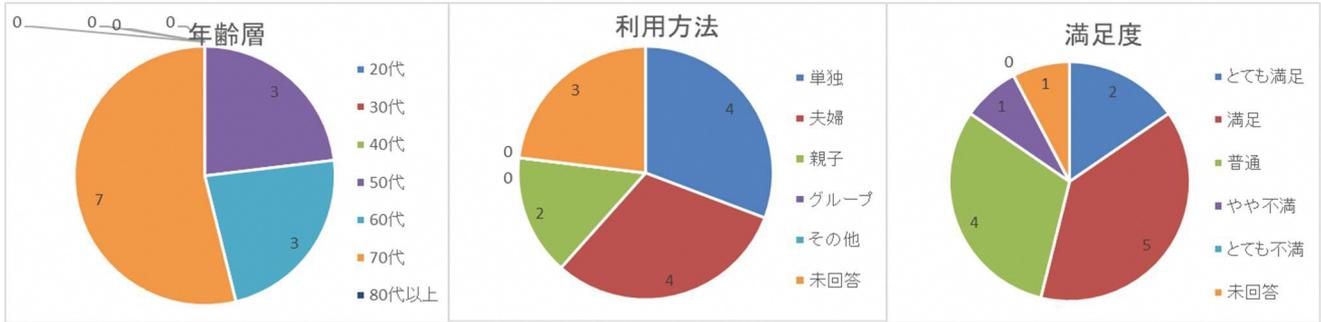
●南本宿公園分区園（全 22 枚）



倉庫についての意見

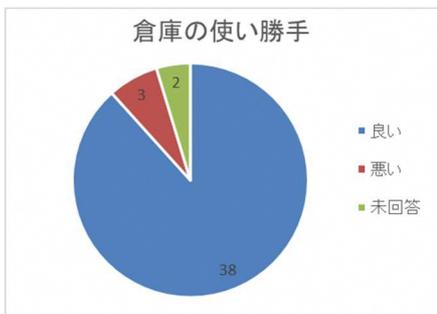
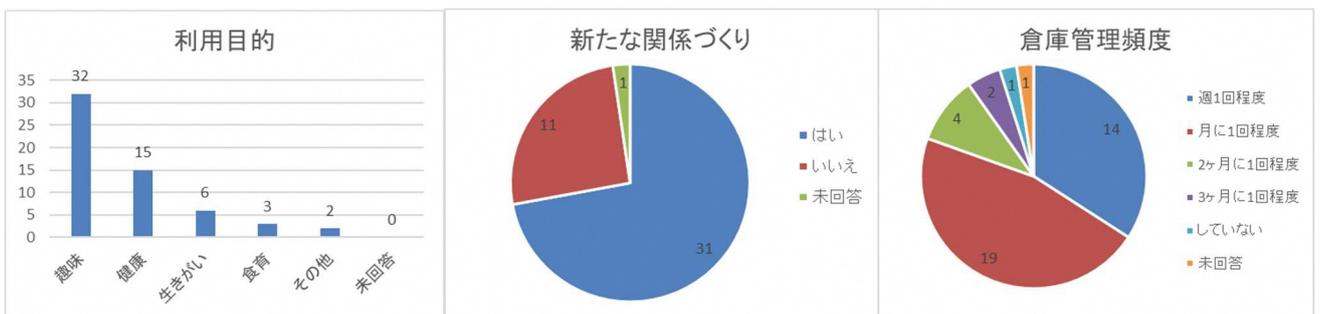
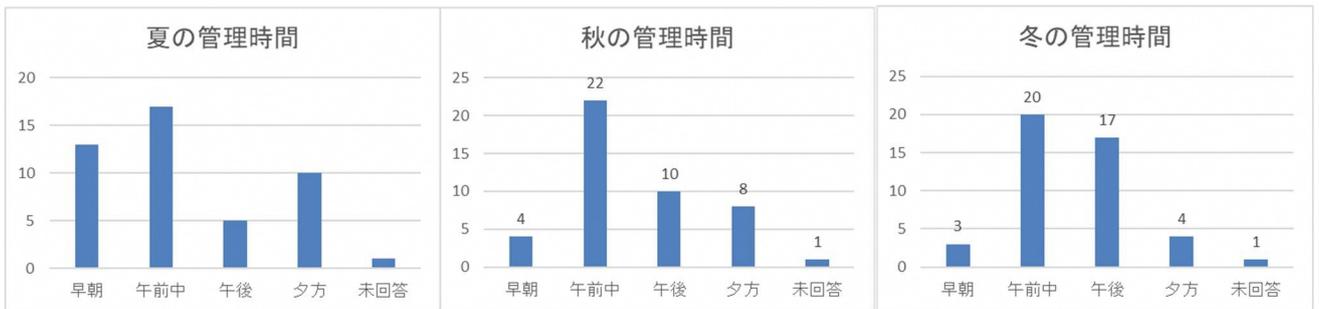
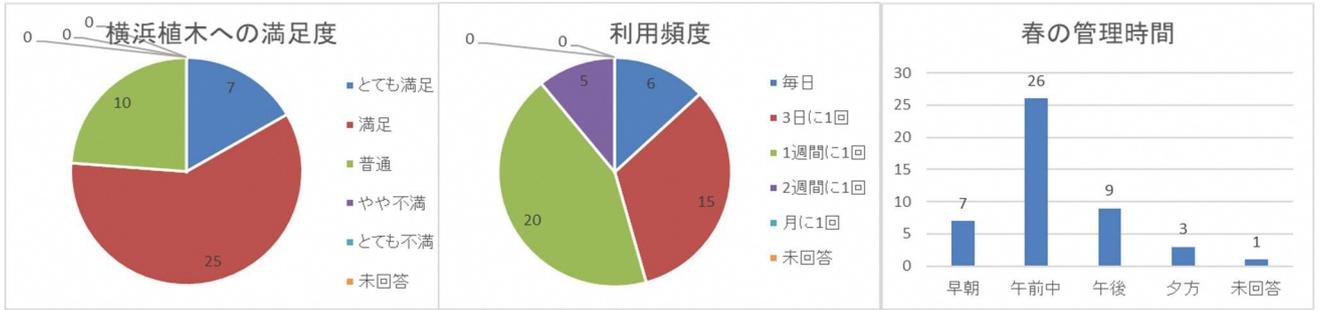
照明のスイッチを入口にしてほしい
支柱を置くスペースが狭い、区画ごとに仕切りが欲しい
ロッカーの立て付けが悪い

●南本宿第三公園（全 13 枚）



倉庫についての意見
特になし

●師岡町梅の丘公園（全 42 枚）



倉庫についての意見

- ・片づけやすい形で良い

要望

4月利用開始では、ジャガイモが間に合わない	色々な貸出し用道具を使うことが出来てよかった
年々倍率が上がり、区画を増やしてほしい	色々相談させてもらえて助かった
利用待機、落選の人が多いため、2期（4年）利用した人は、応募出来ない仕組みに出来ないか	
説明会以外にも全員集合日、交流日がほしい。情報交換など楽しく過ごしたい。	

アンケート結果より（総括）

全公園利用目的は趣味や健康と答える方が多かったです。

利用者の年齢層は、南本宿の2公園は50代以上の方が多くおり、師岡町梅の丘公園では、30代から70代と幅広い年代の方が利用していることが分かりました。

倉庫内の清掃・整理整頓は自主管理としていますが、週に1回程度、月に1回程度清掃してくださる方が多く、協力的な方が多かったです。

分区分園利用に対してやや不満に思われる方がいました。畑の土質について、利用料金に対してと書かれていました。概ねの方には満足していただけていますが、やや不満に思われている方がいることに対して、真摯に受け止めて、満足していただけるようよりサービスレベルの向上に努めていきたいと思えます。

（事業報告書様式13）

研修実施報告

	実施日	研修名	内容及び効果
1	9月16日	農業研修	職員の栽培技術の向上を目的に、無農薬栽培について学びました。
2	10月27日	公園管理職研修	事業計画や運営、体制などについての研修を実施しました。
3	11月10日	公園施設点検研修（樹木点検）	横浜市主催の樹木点検に出席し、樹木の点検方法を学びました。
4	11月26日	盲導犬ユーザー受け入れ・接客セミナー	盲導犬についての知識を習得、視覚障害者が施設を利用するときの対応方法を学びました。
5	11月27日	植栽管理技術研修	他指定管理公園にて、梅の剪定について学び、果実をつけるためのポイント等合わせて学びました。
6	12月1日	施設点検研修	施設の安全レベル向上を目的に、施設点検時のポイントについて学びました。
7	12月8日	安全運転研修	車の運転について、注意するポイントなどをドライブレコーダーの映像を用いて行いました。
8	2月18日	クレーム対応研修	クレームが発生したときの対応方法を学びました。
9	3月17日	個人情報保護研修	公園業務において重要なスキル・考え方を身につけるための研修を実施しました。
10	4月～12月 月2回開催 (全18回)	植栽管理技術研修（野菜づくり）	栽培相談員を講師に園地管理技術の向上を目的に野菜の育て方や土作りなどについての研修を各公園内にて行いました。